

宮城県感染症発生動向調査情報

2020.10.12 ~ 2020.10.18 - 第42週 -

令和02年10月22日発行

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙台市	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第39週	第40週	第41週	第42週
水痘						2		3	5	490				
流行性耳下腺炎	1		1					0.11	0.09					
感染性胃腸炎	7	13	1	2	4	6		15	48	5,258	○	○	◎	○
手足口病						1		1	2	382				
伝染性紅斑						0.20		0.04	0.03					
突発性発しん	1	6	3		2	4	3	13	32	1,181	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ								1	1	57				
インフルエンザ								0.04	0.02					
咽頭結膜熱	1							1	3	480				
流行性角結膜炎		1						0.17	0.17	66				
急性出血性結膜炎									0	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	5	1			13		14	35	3,591			○	○
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0.50	0.50	0.20			2.60		0.52	0.60					
無菌性髄膜炎									0	0				
マイコプラズマ肺炎				2				2	4	207				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)				2.00				0.40	0.33					
RSウイルス感染症									0	413				
感染症胃腸炎(ロタウイルス)									0	2				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	2	1							◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
川崎病														
不明発疹症														

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙南管内 男性1名
仙台南管内 女性3名
結核(無症状病原体保有者)
気仙沼管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名, 女性1名(O26, 第41週)
男児2名, 女児6名*(O26, 第41週)
女児1名*(O型不明, 第41週)
男性3名, 女性5名, 男児2名*(O26)
女児1名*(O26)
男児1名*(O型不明)
仙南管内 女性1名(O26)
仙台南管内 女性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

登米管内 女性1名
仙台南管内 男性1名(第41週)

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

仙台管内 女児1名*
梅毒
塩釜管内 女性1名(第41週), 女性1名
仙南管内 男性1名
仙台南管内 男性1名(第39週)

指定感染症: 新型コロナウイルス感染症

塩釜管内 男性6名, 女性9名
石巻管内 男性3名, 女性3名
大崎管内 女性1名

※男児, 女児は6才未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より

塩釜管内 第42週採取分 SARS-CoV-2 1件

腸管出血性大腸菌感染症患者より

塩釜管内のO26関連 第41週採取分 O26 8件

第42週採取分 O26 2件

O型不明 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定		中 間 報 告	
	第39週採取分 (9.21～9.27)	第40週採取分 (9.28～10.4)	第41週採取分 (10.5～10.11)	
アデノウイルス	0件	1件	0件	
ライノウイルス	0件	0件	1件	

4. 今週のコメント

【腸管出血性大腸菌感染症】

ペロ毒素を産生する大腸菌による感染症で、県内では塩釜, 仙南及び仙台南管内で報告があり、特に塩釜管内の保育施設におけるO26関連の報告が継続しています。主な症状は腹痛, 下痢ですが、小児や高齢者など抵抗力が落ちている人では、溶血性尿毒症候群(HUS)を引き起こし重症化することがあるため注意が必要です。汚染された食物を摂取することで感染するほか、患者の便の中に排出された細菌を、手指や水などを介して摂取することで感染することがあります(家族内感染等)。食品の取り扱いに注意するとともに、手洗い励行などの予防対策に努めてください。

【新型コロナウイルス感染症】

県内の感染者数は10月21日現在の累計で544例となり、感染者の発生が続いています。この感染症は、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさ(倦怠感)や味覚・嗅覚障害を訴える人が多いと報告されています。引き続き人と人との距離の確保, 手洗いなどの手指衛生, マスクの着用, 3密(密閉・密集・密接)を避けるなどの基本的な感染対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

